

 NPO 法人アレルギーを考える母の会主催 **オンライン** 研修会

(後援：厚生労働省、文部科学省、総務省消防庁)

アレルギーの子を支える専門職の研修会

募集要項 (令和6年度)

(公財) ニッポンハム食の未来財団助成事業

小児アレルギー疾患への対応では、発症予防や健やかな成長を後押しする乳幼児期の「保健指導」の推進、保育所や学校、児童福祉施設等などでの適切な支援、重篤な症状を発症した際の緊急時対応の重要性などが指摘されています。本研修会では食物アレルギーやアトピー性皮膚炎など小児アレルギー疾患の最新知識と緊急時を含めた適切な対応、スキンケア指導や離乳支援など母子保健事業における具体的な取り組みについて実践的に学びます。主な参加対象は、保健師、管理栄養士、栄養士、助産師、救急救命士、救急隊員、教職員、保育士、児童福祉施設等の職員、医師、看護師、行政職員などです。

* 本研修会はオンライン会議ツール (Zoom) を使用して行います

(インターネットを利用できる PC、スマートフォンで参加できます)



【定員】 各回 1,000 人 (申込者 1 人について、参加 URL にアクセスできる PC・スマホは 1 台です)

【参加費】 無料

日 程

【第 1 回】 令和 6 年 12 月 6 日 (金) 13:30~16:30 質疑あり

○内容：小児アレルギー疾患の正しい病態理解と適切な支援

○講師：福家辰樹先生 (国立成育医療研究センターアレルギーセンター・総合アレルギー科診療部長)

【第 2 回】 令和 6 年 12 月 13 日 (金) 14:00~17:00 質疑あり

○内容：食物アレルギーの最新知識と学校等での緊急時対応

○講師：今井孝成先生 (昭和大学医学部小児科学講座教授)

【第 3 回】 令和 6 年 12 月 18 日 (水) 13:30~16:30 質疑あり

○内容：アレルギーの「保健指導」に必要な知識と具体的な展開

○講師：古川真弓先生 (さいわいこどもクリニック、前東京都立小児総合医療センターアレルギー科)

【**オンデマンド配信を行います**】 3 回の研修会のオンデマンド配信を行います (質疑は除く)。視聴できる期間は令和 7 年 1 月 4 日 (土) から 1 月 31 日 (金) です。視聴のご案内は令和 6 年 12 月 25 日 (水) から「母の会」HP (<http://hahanokai.org/>) の「その他ご案内」「リンク集」で行います

(裏面に申し込み方法と講師の略歴)

(申し込み)

【申込方法】 各回ごとに、下記 URL にアクセスし、送信して下さい

○第 1 回 (12月6日) <https://zoom.us/meeting/register/TJcvdOutrD0jHtD-aeJ6ZZ1Yf-vkKzMffzoa>

○第 2 回 (同 13日) <https://zoom.us/meeting/register/TJItc-uspz8iGNZznBt96ds5XKhHOsgj84Fm>

○第 3 回 (同 18日) <https://zoom.us/meeting/register/TJwuc-iuqz0uHN1r6etzvPFJcx8Du5pGV1Wh>

* 本研修会は申込み受付と視聴 URL 送信、参加者情報の管理などの業務を (株) プロセスユニークに委託して行います

【申込期間】 令和 6 年 10 月 1 日 (火) から 11 月 15 日 (金) まで

* 締め切り日の前に定員に達した場合は、その段階で受付を締め切ります

* 当日資料は各回開催 3 日前から <https://p-unique.co.jp/hahanokai/> よりダウンロードして下さい

* アクセスできる数に限りがあるため、申込者 1 人について、参加 URL にアクセスできる PC・スマホは 1 台です

* 研修内容の録音・録画・画面撮影、講演資料の 2 次使用、参加 URL の他人への譲渡はできません。適切な管理をお願いいたします。いただいたメールアドレスなど個人情報は本研修会でのみ利用いたします

【問い合わせ】 参加について：(株) プロセスユニーク、03-6264-6433、hahanokai@p-unique.co.jp

研修会の内容：「母の会」HP の「お問い合わせ」よりメールで

【講師の紹介】

○**福家辰樹先生**：アレルギー疾患の国の中心拠点施設、国立成育医療研究センターアレルギーセンター・総合アレルギー科診療部長、医学博士、日本小児科学会指導医、日本アレルギー学会指導医。浜松医科大学卒、同大学講師などを経て現職。「小児のアレルギー疾患 保健指導の手引き」(厚生労働科学特別研究班)分担執筆者、日本小児アレルギー学会小児気管支喘息治療・管理ガイドライン委員、食物アレルギー診療ガイドライン 2016/2021 執筆協力者などを務める。



福家辰樹先生

○**今井孝成先生**：昭和大学医学部小児科学講座教授、日本アレルギー学会指導医。東京慈恵会医科大学卒。アレルギーの国の中心拠点施設、国立病院機構相模原病院小児科医長などを経て現職。「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」(日本学校保健会)、「学校給食における食物アレルギー対応指針」(文部科学省)、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」(厚生労働省)の作成と改訂で中心的な役割を果たした。



今井孝成先生

○**古川真弓先生**：さいこどもクリニック(東京・立川市)医師。獨協医科大学卒、国立成育医療研究センター総合診療部、東京都立小児総合医療センターアレルギー科などを経て現職。日本小児科学会専門医、日本アレルギー学会専門医。「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」(東京都)を作成、「小児のアレルギー疾患 保健指導の手引き」(厚生労働科学特別研究班)を分担執筆した。都内の自治体の保健センターで、現場の保健師などとともに実際の保健指導にも携わる。



古川真弓先生

(NPO 法人アレルギーを考える母の会)

平成 11 年に横浜市で発足。アレルギー患者を適切な医療(標準治療)につなぎ健康回復を図る相談活動(年間約 400 人)を中心に、患者も賢く適切な医療を知る学習懇談会・講演会活動、相談から浮かぶ社会的な課題の解決を国や自治体、関連学会などに建設的に働きかける活動、令和 6 年能登半島地震などの被災地でも活動を継続している。厚生労働省や文部科学省などとの連携の中で、厚生労働省「アレルギー疾患対策推進協議会」などの委員(平成 27 年 12 月～)も務める。第 69 回「保健文化賞」(主催：第一生命保険、後援：厚生労働省等)などを受賞している。